

■コメント

1. 腸管出血性大腸菌感染症

4件の報告があり、今年の累計は28件となりました。そのうち12件(43%)は無症状病原体保有者です。腸管出血性大腸菌は、感染力が強く、症状がなくても人から人へ二次感染することもあり注意が必要です。

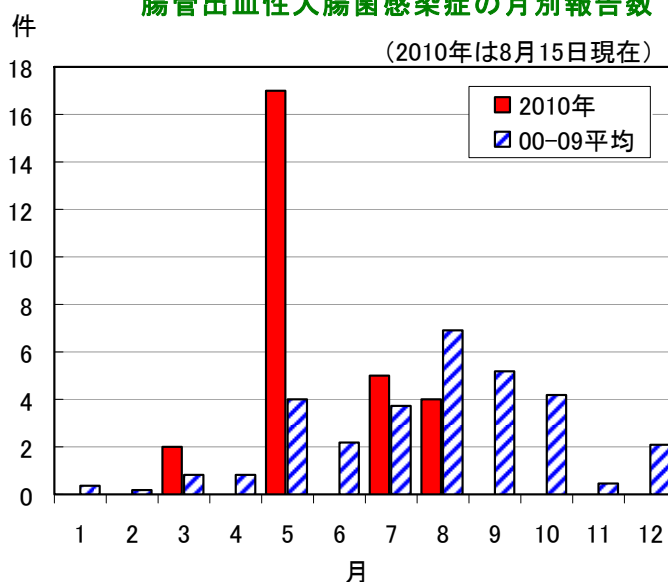
また、わずか数十個でも感染すると考えられていますので、生肉を取扱った後や、トイレの後にはしっかり手を洗いましょう。また、生肉を調理する包丁やまな板などは専用のものを使用し、洗浄・消毒を確実に実施するなど食品の取扱いには十分注意する必要があります。

5月から10月ごろにかけて多発する傾向にありますので、今後も注意が必要です。

第32週はお盆期間中のため、医療機関の休診の影響で、実際の患者数よりも少なく報告されている可能性があります。

腸管出血性大腸菌感染症の月別報告数

(2010年は8月15日現在)



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注)	発生記号
インフルエンザ	3	0.08	0.12		ヘルパンギーナ	16	0.67	2.06	↓
咽頭結膜熱	20	0.83	0.50	◇	流行性耳下腺炎	25	1.04	0.85	◇
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	0.08	0.59		RSウイルス感染症	2	0.08	0.05	
感染性胃腸炎	48	2.00	3.88	◇	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	13	0.54	0.51	◇	流行性角結膜炎	6	0.75	0.82	
手足口病	20	0.83	1.18	◇	細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	2	0.08	0.26		無菌性髄膜炎	-	-	0.14	
突発性発しん	15	0.63	0.88		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.43	
百日咳	3	0.13	0.10		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	0.03	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	2	148	女性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・1人
3	腸管出血性大腸菌感染症	4	28	男性(10歳未満)・O157、女性(10歳未満)・O157、女性(30歳代)・O157、男性(50歳代)・O26

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第28週 第29週 第30週 第31週 第32週	インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶血性 球菌咽頭 炎	感染性胃腸 炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発 疹	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性 結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジ ア肺炎
報告数	広島市	第28週	-	21	8	80	21	75	4	9	1	76	54	1	-	7	-	1	-	-
		第29週	-	12	9	73	13	50	4	15	1	52	49	-	-	1	-	3	4	-
		第30週	-	16	4	81	22	35	5	14	2	42	58	1	-	8	1	-	-	-
		第31週	-	18	13	59	19	28	7	19	1	46	46	-	1	7	-	1	2	-
		第32週	3	20	2	48	13	20	2	15	3	16	25	2	-	6	-	-	2	-
定点当り	広島市	第28週	-	0.91	0.35	3.48	0.91	3.26	0.17	0.39	0.04	3.30	2.35	0.04	-	0.88	-	0.14	-	-
		第29週	-	0.52	0.39	3.17	0.57	2.17	0.17	0.65	0.04	2.26	2.13	-	-	0.13	-	0.43	0.57	-
		第30週	-	0.70	0.17	3.52	0.96	1.52	0.22	0.61	0.09	1.83	2.52	0.04	-	1.00	0.14	-	-	-
		第31週	-	0.75	0.54	2.46	0.79	1.17	0.29	0.79	0.04	1.92	1.92	-	0.13	0.88	-	0.14	0.29	-
		第32週	0.08	0.83	0.08	2.00	0.54	0.83	0.08	0.63	0.13	0.67	1.04	0.08	-	0.75	-	-	0.29	-
全国	全国	第30週	0.02	0.29	0.69	2.98	1.00	2.92	0.32	0.64	0.04	3.89	1.45	0.06	0.02	0.78	0.03	0.05	0.37	0.04
		第31週	0.03	0.29	0.61	2.89	0.76	2.38	0.37	0.71	0.05	2.89	1.28	0.07	0.02	0.73	0.01	0.04	0.35	0.04

■STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

			STD(性感染症) 定点												基幹定点											
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症					
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女			
報告数	広島市	6月	21	17	4	10	5	5	7	7	0	20	20	0	53	26	27	7	6	1	0	0	0			
		7月	26	22	4	7	5	2	4	4	0	31	30	1	52	31	21	4	4	0	0	0	0			
定点 当り	広島市	6月	2.33	1.89	0.44	1.11	0.56	0.56	0.78	0.78	0.00	2.22	2.22	0.00	7.57	3.71	3.86	1.00	0.86	0.14	0.00	0.00	0.00			
		7月	2.89	2.44	0.44	0.78	0.56	0.22	0.44	0.44	0.00	3.44	3.33	0.11	7.43	4.43	3.00	0.57	0.57	0.00	0.00	0.00	0.00			
	全国	7月	2.39	1.15	1.24	0.77	0.30	0.46	0.51	0.29	0.22	0.99	0.82	0.17	4.47	2.65	1.82	0.99	0.53	0.46	0.09	0.06	0.03			
			定 点 数												STD定点 9			基幹定点 7								

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

■新たに判明した病原体検出状況

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
その他の呼吸器疾患(かぜ・感冒・咽・喉頭・扁桃炎等)	7	男	2010/07/04	咽頭拭い液 糞便	エコーウイルス25型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2010年第32週(8月9日～8月15日)